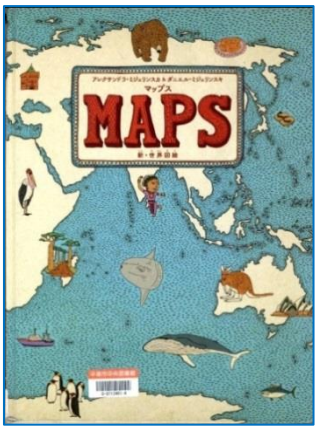
ひらつかしとしょかんだより　　２０１６年　20号

こどもきいぷ

ほん　せかいいっしゅう
本で世界一周

本で世界一周旅行をしてみない？世界中のいろんな国から、すてきな本をあつめたよ！日本とは違う文化、違う食べもの、違うことば…。世界中にはわくわくがいっぱい！さあ、まずはどこへ行く？



『マップス―新・世界図絵―』

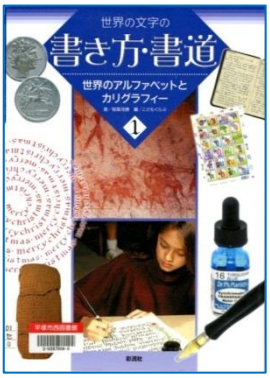
アレクサンドラ・ミジェリンスカ／作・絵
ダニエル・ミジェリンスキ／作・絵
徳間書店児童書編集部／訳　徳間書店（ＮＤＣ290）

　せかいの４２か国の食べものやどうぶつ、有名な建物などが、それぞれの国の紹介ページにたくさんえがかれ、まるでさがし絵のような発見が楽しめます。日本のページには、すもう、すし、ラーメン、にんじゃや女子高生の絵まで。どんなものがあるか、みなさんもさがしてみてください。（小１・２年生から）

『そらとぶじゅうたんでせかいいっしゅう』

ステラ・ブラックストーン／文　クリストファー・コー／絵
福本友美子／訳　ほるぷ出版

　イスタンブールで空とぶじゅうたんを買ったおばあちゃんは、じゅうたんに乗って世界一周の旅へ。タイ、メキシコ、中国、スイス、アフリカ、日本…いろいろな国をまわります。おばあちゃんが買うお土産も、その国の文化が分かって楽しいです。（幼児から）



『世界の文字の書き方・書道１　世界のアルファベットとカリグラフィー』

「世界の文字の書き方・書道」全３巻

稲葉茂勝／著　こどもくらぶ／編　彩流社（ＮＤＣ801）

世界の文字の書き方を調べることのできる本です。文字にはどんな文化・歴史があるのでしょうか？（小３・４年生から）

いろんな国のお話を読もう！

①『日本昔ばなし　仙人のおしえ』■■■■■■■■■■■■■■■■■■

おざわとしお／再話　かないだえつこ／絵　くもん出版

お母さんの目を治す方法を教えてもらいに、心優しい息子は仙人に会うための旅に出ました。旅の途中で出会う人や大蛇たちの聞きたいことも、きっと聞いてきてあげると約束していざ仙人のもとへ。けれどやっと会えた仙人は、教えてやるのは３つまでだと言ってきて…。（幼児から）

■■■■■■■■■■■■■■②『千年ギツネ』

岡崎祥久／文

水上みのり／絵

理論社（ＮＤＣ923）

知恵くらべにやってきたふしぎな青年の話や、泊まればけっして帰れないと言われる古い旅館の秘密…。中国に古くから伝わるふしぎな伝説をたくさん集めた本。（小３・４年生から）

③『小さい魔女』■■

オトフリート・プロイスラー／作

大塚勇三／訳

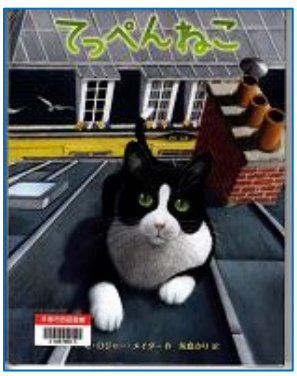
ウィニー・ガイラー／絵

学研教育出版

（ＮＤＣ943）

１２７才のわかくて（！）小さい魔女が、いい魔女になって大きい魔女たちのなかまにいれてもらうために、しっぱいしたりちょっとなまけたりしながらがんばるお話です。むかしのヨーロッパのくらしのようすや、魔女のおまつりのこともいきいきと書かれています。（小１・２年生から）

④『てっぺんねこ』■■■■■■■



Ｃ．ロジャー・メイダー／作

灰島かり／訳　ほるぷ出版

パリに住んでいるこのねこは、あたらしいおうちのやねのてっぺんがお気に入り。ねこには世界のてっぺんにいるように思えます。そしてそこからは、パリの名所、エッフェル塔が見えるんですよ！（幼児から）

⑤『ごきぶりねえさんどこいくの？』

M．アーザード／作（再話）　モルテザー・ザーヘディ／絵
愛甲恵子／訳　ブルース・インターアクションズ

バラ色のワンピースをきて、さっそうと旅するごきぶりのおじょうさん。虫や小さな動物たちと出会うおじょうさんの旅のお話は、イランの昔話です。（小１・２年生から）

⑥『ビビのアフリカ旅行』

たがわいちろう／作　中村みつを／絵　ポプラ社

日本からアフリカに旅をしたねこのビビは、アフリカの子どもたちが貧しくきびしい生活をしているのを見て、「なにかおかしいな」と思いました。ビビは、このことを日本の子どもたちに知ってもらいたいと思っています。（小３・４年生から）

⑦『大きなたまご』

オリバー・バターワース／作
松岡享子／訳
岩波書店（ＮＤＣ933）

アメリカ東部にある小さな町に住むネイトの家で、かっているめんどりが、大きな大きなたまごを産みました。そのうわさが広まると、町におおぜいの大人がやってきて…。今から５０年以上前に書かれたお話です。当時のアメリカ社会と少年のくらしがえがかれています。（小３・４年生から）

⑧『スパイスクール〈しのびよるアナグマ作戦〉を追え！』

スチュアート・ギブス／著
橋本恵／訳
小学館（ＮＤＣ933）

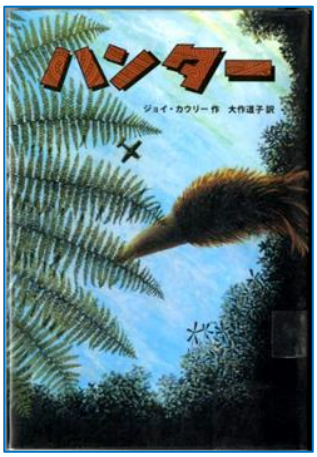
１２歳のベンは、とつぜんスパイの学校にスカウトされます。タキシード姿のスマートなＣＩＡ（アメリカ中央情報局）局員にあこがれて入学したけれど、初日から命をねらわれ、クラスメイトも先生も、敵なのか味方なのかわかりません。スリルとアクションの連続に、目がはなせなくなります！（小５・６年生から）

⑨『特急キト号』

ルドウィッヒ・ベーメルマンス／作　ふしみみさを／訳
ＰＨＰ研究所

特急キト号は、南米エクアドルという国で、アンデスの山を下って海岸へと走る赤い汽車です。ちいさな男の子ペドロは、家の庭で汽車を見るのが大好き。ところがねえさんと駅に出かけた日、ペドロはひとりでキト号に乗りこんでしまいました！（幼児から）

⑩『ハンター』



ジョイ・カウリー／作　大作道子／訳　マダジュンコ／画
偕成社（ＮＤＣ933）

ニュージーランドの先住民マオリを先祖に持つ少女ジョーダンはセスナに乗って家に帰るはずでした。しかしセスナは墜落し、遭難してしまいます。同じ場所で、２００年前、マオリの少年ハンターは、絶滅したはずの巨鳥モアを追っていました。２００年の時を超えて、ジョーダンとハンターと運命が交錯します。（小５・６年生から）

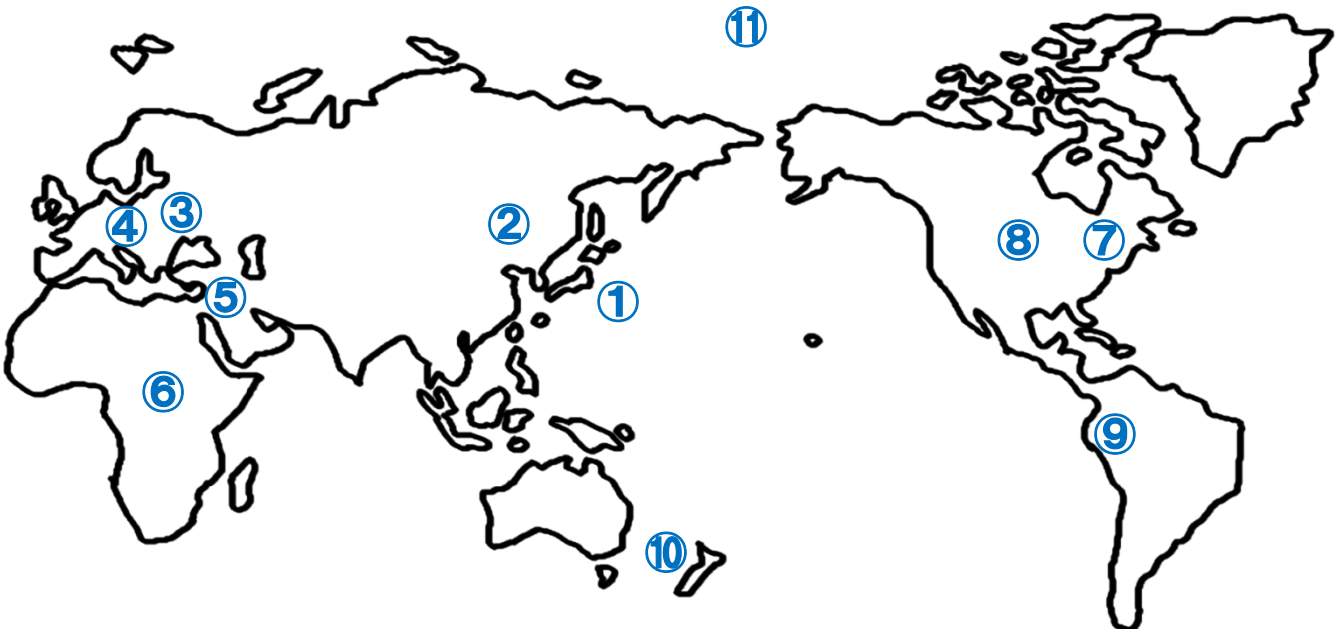
⑪『北極・いのちの物語』

寺沢孝毅／写真・文　偕成社（ＮＤＣ482）

北極はどんなところだと思いますか？寒くて雪と氷ばかりで、生き物がすみにくい場所？作者が見た北極は、夏には花畑ができ、アザラシやトナカイ、ホッキョクグマなどたくさんの動物がせいいっぱい生きている、すばらしいところでした。（小３・４年生から）

おまけ★世界地図ぬりえ

①～⑪の数字はそれぞれの本の舞台になっている場所です。



図書館には他の国の本もたくさんあるよ！読みに来てね★

○●　こどものページをみてね！　●○

平塚市図書館の子ども向けホームページ『こどものページ』では、いろいろなイベントや、新しく入った本の紹介をしています。

ぜひホームページを見に来てくださいね！読みたい本が見つかるかも。

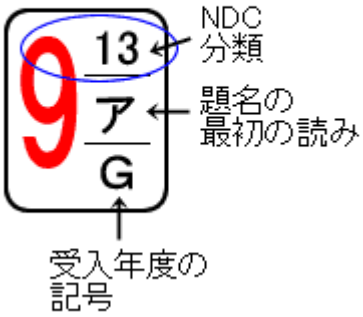
読む・聞く・話すのポケット

その10　図書館のラベルって知ってる？

図書館の本の背表紙に貼ってあるラベルは、その本が置いてある本棚の場所を表しています。

平塚市図書館の子どもの本には、３段のラベルが貼ってあります。

児童書

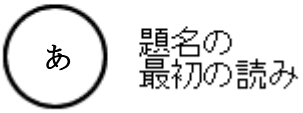


３けたの数字は「分類番号」といって、「ＮＤＣ（日本十進分類法）」という決まりにしたがって、「何について書いてある本か」を数字で表しています。

カタカナは、本の題名の一番上の文字です。

アルファベットは、受入年度（平塚市図書館にいつ入った本か）を表しています。

絵本



絵本には、丸い色のついたラベルが貼ってあります。本の題名の一番上の文字の、あ行、か行…の行によって、色を変えています。ラベルの真ん中のひらがなは、本の題名の一番上の文字です。

今回の「こどもきぃぷ」では、本の紹介で分類番号ものせています。読んでみたい本やあなたが読んだ本、お気に入りの本が集まっている棚の本にどんな分類番号がついているか、確かめてみてくださいね。

2015　こどものほん　ベストリーダー

よみもの

１位　『かいけつゾロリ』シリーズ　　原ゆたか／著　ポプラ社

２位　『ミッケ！』シリーズ　　ウォルター・ウィック／写真

ジーン・マルソーロ／文　糸井重里／訳　小学館

３位　『鹿の王』上・下巻　上橋菜穂子／著　KADOKAWA

４位　『かがくるBOOK科学漫画サバイバル』シリーズ　　朝日新聞出版

５位　『ウォーリーをさがせ』シリーズ　　マーティン・ハンドフォード／著

唐沢則幸／訳

※このほか、平成27年度の課題図書も人気がありました。

えほん

１位　『だるまさん』シリーズ　　かがくいひろし／作　ブロンズ新社

２位　『しろくまちゃんのほっとけーき』　　わかやまけん／著　こぐま社

３位　『バムとケロ』シリーズ　　島田ゆか／作　文渓堂

４位　『がたんごとんがたんごとん』　　安西水丸／著　福音館書店

５位　『１００かいだてのいえ』シリーズ　　いわいとしお／作　偕成社

お問合せ先

中央図書館
〒254-0041
浅間町 12-41
Tel 0463-31-0415
Fax0463-31-9984

北図書館
〒254-0013
田村 3-12-5
Tel 0463-53-1232
Fax0463-53-1261

西図書館
〒254-0911
山下 760-3
Tel 0463-36-3555
Fax0463-36-7230

南図書館
〒254-0813
袖ヶ浜 20-1
Tel 0463-21-3080
Fax0463-21-5181

メールでのお問合せは、ホームページの中にある「お問合せ」のフォームでお送りください。

平塚市中央図書館ＵＲＬ　http://www.lib.city.hiratsuka.kanagawa.jp/